



ひらさわ みちこ 文

ながた まきこ 絵

子どもの健康と環境を守る会 編



ひらさわ みちこ 文

ながた まきこ 絵

子どもの健康と環境を守る会 編



むかし むかし・・・

なん^{ひゃくねん}百年も なん^{せんねん}千年もむかしの^{はな}お話しです。

ちきゅう^{ちきゅう}地球には、いろ^{いろ}色とりどりの^{うつく}美しい^{とり}鳥や^{どうぶつ}動物が ^すたくさん住んでいました。



もり あそ き ちい
森に遊びに来ていた小さなヤンは、なかよしの動物や木や草花を絵にかいて、

とう かあ み おも
お父さんとお母さんに見せてあげたいと思いました。

おお
ところが、大むかしのことから 絵の具もクレヨンもスケッチブックもありません。



ヤンがこまっていると、^{ちか}近くをながれる^{おがわ}小川が^い言いました。

「わたしを^{つか}使うといいわ。ゆびをぬらして ^え絵をかくの。」



あしもと こいし い
足元の小石が言いました。

「オイラを^{つか}使うといいよ。オイラの ひらべったいおなかに かくといいよ。」



地面の土が言いました。

「オレたちを使いな。黒土や茶色の土をぬりたくりゃ 馬やキツネの絵がかける。」